

◆ **麻しん風しん混合予防接種(2期)** 対象者：平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれの人

実施期限 / 3月31日(期限を過ぎた場合、自己負担となります。) **費用** / 無料(※麻しんや風しんにかかった人でも、麻しん風しん混合ワクチンの接種は可能です。かかりつけ医と相談の上、かかっていないワクチンの接種も可能です。)
実施場所 / 三芳町・富士見市・ふじみ野市の実施医療機関(詳しくは「保健センター事業一覧」をご覧ください)「三芳町 予防接種」で検索。※必ず電話予約してから受診してください。

◆ **高齢者肺炎球菌ワクチン接種**

平成30年度対象の人の定期接種での接種機会は今年度限りです。接種の機会を逃さないようご注意ください。
対象者：これまでに任意接種を含め、高齢者肺炎球菌ワクチンを接種したことがなく、下記①または②に該当する人です。

① 下表の生年月日に該当する人(平成30年度対象者)

年齢	生年月日	年齢	生年月日
65歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日	85歳	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日
70歳	昭和23年4月2日～昭和24年4月1日	90歳	昭和3年4月2日～昭和4年4月1日
75歳	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日	95歳	大正12年4月2日～大正13年4月1日
80歳	昭和13年4月2日～昭和14年4月1日	100歳	大正7年4月2日～大正8年4月1日

② 接種日現在、60歳以上65歳未満の人で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障がいや有する人およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがあり、日常生活が極度に制限される人。

実施期限 / 3月31日 **実施回数** / 1回 **自己負担金** / 3,000円(生活保護世帯は無料)
実施場所 / 三芳町・富士見市・ふじみ野市の実施医療機関(詳しくは「保健センター事業一覧」をご覧ください)「三芳町 おとなの予防接種」で検索。※必ず電話予約してから受診してください。

「はじめて」の不安にお答えします!

はじめての離乳食(離乳食教室)

赤ちゃんにあげるはじめてのごはん。「何からあげたらいいのかわからない」「はじめかたがわからない」そんな不安や疑問に答える講座です。実際に簡単な調理実習も行います。一緒に作ってみませんか? 保育はありませんが、お子さんと一緒に参加できます。

- ▶ **対象** 第1子(生後4～5か月)の子どもと家族
- ▶ **持ち物** ①エプロン ②三角巾(バンダナ可) ③手拭タオル
- ▶ **申込方法** 電話・FAX・メールで申し込み。
メール・FAXの場合は以下の必要事項を記入。
- < **必要事項** > ①参加するママの名前 ②住所 ③電話番号
④子どもの名前と生年月日
※メールの場合は、件名に「離乳食教室申込み」と書いて送信。

定員12組 無料

▶ **日時** 1月29日(火) 9:30～12:00
▶ **会場** 保健センター2階調理室(中央図書館前)



休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院(入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	ふじみ野市駒林元町 3-1-20	富士見市鶴馬 1967-1
電話番号	049-264-9592	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	月～土曜	月・木曜
診療時間	9:00～16:00 20:00～22:00	20:00～22:00	月・木曜が平日 18:00～翌朝8:00まで 月・木曜が祝日 8:00～翌朝8:00まで

※第二休日診療所は平成30年3月25日に閉鎖しました。

下記のイベント会場は全て中央図書館
申込みは中央図書館にて受付中(電話可)

無料 **大人のための朗読と音楽の会** 一季節の物語とサクソ演奏

1月13日(日) 14:00～16:00(受付13:40～)
▶ **対象・定員** 大人40人
▶ **朗読** 七月の朗読会 ▶ **サクソ演奏** 江原博之ほか

無料 **新春おたのしみおはなし会** ～昔話・紙芝居～

1月20日(日) 10:30～11:20《5歳～小学2年生》
▶ **定員** 50人(親子でどうぞ)

無料 **新春ゆかいなおはなし会** ～笑い話&紙芝居～

1月20日(日) 14:00～15:00《小学3年生～大人》
▶ **定員** 50人

無料 **大人のための図書館歴史講座** 一史料で解る三芳の歴史

2月2日(土) 14:00～15:30(受付13:40～)
▶ **講師** 図書館職員(元学芸員)
▶ **内容** 1860年、嵐の後に 一助け合い講事のはじまり

無料 **"よみ愛ビブリオバトル"を楽しもう!**

バトル(発表者)がおすすめの1冊を紹介し、参加者が投票で一番読みたい本を決定! 本好きにはたまらない書評合戦。

2月9日(土) 14:00～16:00(受付13:40～)
▶ **定員** 40人
▼ **世代別バトル募集!**
全7人程度(10～20代、30～50代、60代以上)



図書館だより

毎月23日は「よみ愛・読書の日」

三芳町図書館

中央図書館 ☎ 258-6464
開館時間 / 10:00～19:00(土・日・祝18:00まで)
休館日 / 毎週月曜日、月末
竹間沢分館 ☎ 274-1722
開館時間 / 11:00～18:00
休館日 / 毎週月曜日、月末
配本所(中央公民館内) ☎ 258-0050
開館時間 / 9:00～21:00
休館日 / 原則第1月曜日(中央公民館休館日)
※年始は1月5日(土)より開館します。

三芳町「よみ愛・読書」ふるさと絵本製作発表会

「かえってきた竹間沢車人形 一三芳町・伝統芸能をよみがえらせた町」

1月27日(日) 無料
13:30～15:30(受付13:00～)
▶ **会場** 藤久保公民館ホール
▶ **申込み** 中央図書館(電話可)
▶ **内容** ①竹間沢車人形芝居「文七元結」
②新作絵本のスクリーン読み聞かせ
③トークショー
前田益夫氏 & 池上嘉夫氏(竹間沢車人形保存会)・さげさかのりこ氏(絵本の作者)



みよし 歴史 探訪

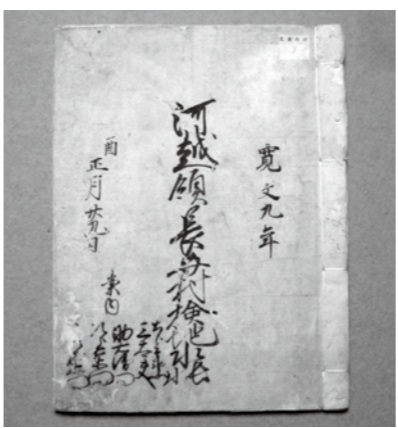
三芳地名考(北永井の地名①)

北永井村の成立は、竹間沢村や藤久保村より遅い。「武蔵田園簿」(1644～48 正保年間の記録)には長井もしくは永井という村名を見出すことができないため、開発は慶安期(1648～52)以降ということになる。寛文2年(1662)の永井村新田地割絵図が北永井に残され、また南永井村の古文書には寛文3年に開発されたこと、寛文の初め頃、永井村の開発が始まったといえる。「ナガイ」の名は開発された村の長さが南北に約4・8kmもある細長い村であったことに由来するといふ。

最初の検地は、寛文9年(1669)に行われており、この時の検地帳は「河越領長井村検地水帳」と題され、この段階では北永井・南永井の両村に分かれてはいなかった。次に行われた検地は、竹間沢、藤久保と同じ年に実施された延宝3年(1675)の検地で「武州川越領北永井村検地水帳」と題する検地帳が残

り、ここに初めて北永井という村名が見られるのである。

この2つの検地帳には小字の記載がない。江戸時代の小字としては、寛延3年(1751)の検地帳に「宮前」(みやまへ)、「宮東」(みやひがし)、「宝曆4年(1755)の検地帳に「境松」(さかいまつ)の名が見られるのみである。このように小字名が少ないのは、短冊状に土地を区画する畑作新田開拓村であるため、新開地以外は耕作者の屋敷と耕地が地続きで、所有者と土地の所在が明確であることから小字を必要としなかったと考えられる。



→ 寛文九年河越領長井村検地水帳